



清水副SAA

プログラム 5:30点鐘

- ・開会の辞 SAA 清水副委員長
- ・開会点鐘 小藤会長
- ・ビジター紹介 川野副会長
- ・会長の時間
- ・幹事報告 高田幹事
- ・委員会報告
- ・閉会点鐘 小藤会長
- ・閉会后 18時より箭弓稲荷神社ぼたん祭にて「金谷の餅つき踊り」を鑑賞  
(於 箭弓神社記念館)

## 会長の時間 小藤恵美子会長 ～箭弓稲荷神社が国重要文化財に指定されました～



今年1月に、「箭弓稲荷神社本殿・幣殿・拝殿」が国重要文化財に指定されました。この奉祝を記念して、夜には社殿がライトアップされます。6時から、大澤会員が保存会で力を入れている「埼玉県指定文化財-金谷の餅つき踊り」を鑑賞します。境内には、鈴木会員と横川会員のお店が提供している、きれいな「花手水」もあります。また、神社門前には、平田会員が経営する、門前茶屋「箭弓の森」がオープンしました。

本日は、富久屋さんのお弁当を食べて、皆様と国重要文化財指定を奉祝したいと思います。



## 幹事報告 高田幹事

## 委員会報告 中村会員

## 大塚会員

## 平田会員



# 箭弓稲荷神社 国重要文化財指定 奉祝 「金谷の餅つき踊り」



(1) 令和6年3月7日

箭弓稲荷神社社報

特別号

## 「箭弓稲荷神社社殿」国指定重要文化財



やぶさげうぐよま

特別号



た輝かしい一年を願って、一時を過ごしていた最中の夕刻、突然に襲った能登半島地震では多くの尊い命が犠牲になり、甚大な被害に遭われた皆様に心からの哀悼とお見舞いを申し上げます。一日も早い復興と皆様の心安らぐ日常の生活が取り戻されますことを、ともに被災地に心を寄せつつ、日々ご社頭より遙かにお祈り申し上げます。さて、本年一月十九日、官報の告示により当社社殿（本殿・幣殿・拝殿）一棟、また附として元宮本殿一棟、棟札三枚、文書一冊が、国の重要文化財に指定されました。



令和6年が穏やかに暮るかに暮る開けた元日、それが希望に満ちた別当福聚寺をはじめ、

江戸後末期、財政状況極めて厳しく資金調達困難の中、文化年間（一八〇四〜一八一八）には造営が計画され、以後赤誠を以て心血を注ぎ天保十一年（一八四〇）まで、凡そ二十年の歳月を懸け当社再建にご尽瘁下さいました別当福聚寺をはじめ、工匠、奉賛者の御蔭と、そして今日まで当社奉護にご協力賜りました歴代宮司、役員、総代、氏子崇敬者その他関係者の皆様に深く感謝を申し上げます。この上は、御祭神のご啓示。思召しと受け止め、自身今後果たすべき使命と役割を十分自覚し、ご創建以来一三〇〇有余年の歴史と由緒を有する箭弓稲荷神社を、更には国指定重要文化財としてのご社殿をも後世に大切に守り伝えるべく、より重い責任と強い決意と覚悟を以て奉仕して参ります。これが千載一遇の好機と捉え、今後、様々な奉祝事業を計画致しますので、高一層のご理解と協力、ご崇敬を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

御挨拶

宮司 前原利雄